

# 会 議 録

会 議 の 名 称	上尾市立上平中学校 第1回学校運営協議会	
開 催 日 時	令和4年4月26日(火) 午前10時00分 ~ 午前12時00分	
開 催 場 所	上尾市立上平中学校 小会議室	
議長(会長・会長)氏名	会 長 田中 史夫	
出席者(委員)氏名	副会長 藤井 亜紀子 委 員 前島 暁                      委 員 市村 英一 委 員 田中 史夫                    委 員 石野 知子 委 員 野崎 敏子                   委 員 岩城 孝次 委 員 横山 有一                   委 員 根井 直樹 校 長 根本 和彦	
傍聴者	0名	
議 題	(1) 会長及び副会長選出 (2) 学校教育目標及び学校経営方針等について(校長) (3) その他	
協 議 要 旨	協議の結果	意見の概要・質問等
	(1) 会長及び副会長選出	○上尾市学校運営協議会規則第10条に則り、互選により田中会長及び平野副会長、藤井副会長を選出。
	(2) 学校教育目標及び学校経営方針等について  ①年度当初人事異動 ②生徒数及び教職員数 ③学校経営方針等 ④学校組織 ⑤教育課程 ⑥行事予定 ⑦部活動規程  →承認	○あいさつの大切さ。自分からの挨拶がない。気持ちの良い一日にしたい。(野崎) 心を開いた挨拶が大切である。(岩城) 階段ですれ違う生徒から挨拶がなかった。約束事や学校の指導として挨拶をもっと指導していった方がよい。(市村) →挨拶は、させられるのではなく自ら行えるよう根気強く時間をかけて行っていく。(校長)  ○安心安全な地域学校が必要。多感な時期にある子供たちだが、大人になっても大変な事件を起こす人が中学校時代にも大変だった生徒が多いと感じる。薬物乱用防止について学校で取り扱ってほしい。 →薬物乱用防止教室を年に1回行っている。(会長・校長)  ○通学路となっている場所の安全をもう少し対応が必要。 →年に1回交通安全指導を全校で行っている。 学校として通学路は設けていないが、狭い道

	<p>(3) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①写真撮影</li> <li>②校内見学</li> <li>③諸連絡 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1人1台の生徒用端末の整備状況</li> <li>・ 次回の予定連絡</li> </ul> </li> </ul> <p>(令和4年6月30日(木) 午前10時00分から)</p>	<p>や車の通りが多い道もあり、生徒には常に注意喚起を行っている。(校長)</p> <p>○ウクライナ問題について生徒はどう思っているのか今後きいてみたい。命の大切さ等について。</p> <p>キャリア教育について様々な進路先を見てほしい。仕事や上級学校に関する話を聞ける場の設定がほしい。</p> <p>地域の学校に対する関心は強い。コミュニティースクールの充実を期待している。</p> <p>コロナ禍で行事が中止等で教育活動が実施できない面もあったががっかりではなく、乗り越える考え方をもっている生徒もいて感心した。</p> <p>先生方の働き方改革の推進が行えるようにしていきたい。(市村)</p> <p>→地域の方々から学校教育に強く関心をもっていただいているのを日々感じており、とてもありがたい。地域と共にある学校づくりを今後進めていく。キャリア教育は様々な角度から進めていく。(校長)</p> <p>○学校教育目標が、生徒のために目指されるものであってほしい。</p> <p>「学ぶ価値を創造して」が引っかかってしまう、もう少し分かりやすいものが良い気がする。</p> <p>歌声が響き合うは、このコロナ禍で実施できるのか?</p> <p>→4月の着任時職員に伝えた。判断は生徒にとって良いことが基準である。コロナ禍で制限の緩和も見られる中で実施方法や感染症対策を行いながら目指していく。(校長)</p> <p>○公立試験の追検査があったか。コロナ不安で試験前の期間自宅待機で家庭学習を希望した生徒はいたか。(市村)</p> <p>→あった。無事に試験を受検することができた。家庭学習を希望した生徒もいた。(教頭)</p> <p>○下校時刻のきまりはあるか。</p> <p>→時期の日没に合わせて行っている。今は午後6:00が完全下校時刻である。(教頭)</p>
--	--	---

